

# 地域内資源を活用した持続可能な食料生産システムの構築に向けて

キーワード 食料自給率, 地域内資源, 食料生産



## ■ 研究概要

海外からの輸入に依存し、自給率が低い穀物（小麦・大豆など）をメインに、地域内資源（堆肥、蒸製骨粉、食品残渣）を活用した持続可能な食料生産に関する研究に取り組んでいます。

例：庄内地域における地域内資源を活用した小麦の生産



持続可能な食料システムの構築に向けた研究開発（みどりの食料システム戦略）

- ・気候変動に対応した東北日本海側における穀物（小麦・大豆）の栽培
- ・地域資源を活用したSDGsに対応した穀物（小麦・大豆）栽培の確立
- ・スマート農業とリモートセンシングによる産地形成支援プログラムの開発

## ■ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

- ・地域内未利用資源の有効活用
- ・食料自給率 UP
- ・持続可能な農村社会の構築

中坪 あゆみ 助教 NAKATSUBO, Ayumi

専門分野：作物生産学・農地情報学・農業リモートセンシング  
E-mail：nakaayu@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

